

東京・「6 特別市＋自主区」まちづくり会議構想 (財団法人 森記念財団 平成 11 年 6 月) の概要

1 基本認識

- 望ましい自治体像を、都市経営母体としての視点と市民参加を前提とする「まちづくり」の視点から考える。
- 効率的で安定した都市経営を進め、大都市の骨格的な都市計画を実施するには、東京の基礎的自治体は現在よりも広い行政区域で行う方が良い。

2 検討にあたっての着眼点

都市経営母体の範囲については、3つのタイプが考えられる。

タイプ1：23区をそのまま都市経営母体とする～23市案

タイプ2：23区を1市とする～東京市復活案

タイプ3：23区を幾つかに統合し、複数の市にする

タイプ1については、各区の財政格差が大きく、独立性が強まる分、生活行動圏と行政区域の不一致が表面化する恐れがあり、タイプ2については、地域・地区に対するきめの細かい対応が困難となる。したがって、これらの欠点を解消できるよう、各区を統合して複数の市にするタイプ3を検討する。

統合後の市（「特別市」とよぶ）の役割は、以下のようにまとめることができる。

- ①効率的な行政運営、安定した都市経営
- ②市民参加システム運営による「まちづくり」への市民要望の反映
 - ・インターネットなどを利用し、生活都市計画に対する意見を行政域を超えて広聴
 - ・生活都市計画のうち地区密着型計画に関しては、計画提案権を生活拠点地区へ委譲
- ③重点改善地区の整備や世界的都市間競争への対応など、戦略的・政策的都市づくり
- ④市民の生活行動圏における生活基盤施設の整備・管理
- ⑤周辺都市との協議調整に基づく生活連携圏の広域サービス基盤施設の整備・管理

3 再編案

タイプ3に以下のような視点を勘案すると、6つの特別市を想定することができる。

- ①都心・副都心から放射状に広がる各鉄道沿線別に生活行動圏を想定する。
- ②区行政の歴史的継続性に配慮する。

③現在の各区の財政格差の解消を図る。

(千代田区、中央区は、財政格差の低減を図るため、東側の区と統合)

- ① 千代田市：千代田区、文京区、台東区、荒川区、北区、足立区の範囲
- ② 城東市：中央区、江東区、江戸川区、墨田区、葛飾区及び臨海副都心の範囲
- ③ 城南市：港区、品川区、大田区（臨海副都心を除く）の範囲
- ④ 渋谷市：渋谷区、目黒区、世田谷区の範囲
- ⑤ 新宿市：新宿区、中野区、杉並区の範囲
- ⑥ 池袋市：豊島区、板橋区、練馬区の範囲
- ※ 市名は何れも仮称

4 留意点

(1) 自主区創設の提案

現行の特別区より規模の大きな特別市において、市民と行政の距離をより近いものとするために、現在の特別区の支所単位程度に「自主区」を創設することを提案する。自主区は、現在の特別区の支所的役割を担うとともに、市民参加による「まちづくり」の計画提案と地区施設の管理運営方針の策定の権限を特別市から委譲される。

(2) 自主区の役割と組織

自主区の組織は、市民参加による計画提案・運営方針策定組織である「まちづくり会議」と、特別市の下部組織としての「自主区事務局」の2つにより構成することを提案する。

①まちづくり会議

居住者やその自主区内で働く従事者や商店経営者など、様々な生活者の立場を代表する人、自主区内で活動するNPO、その自主区に住んでいなくてもまちづくりに深くかかわる土地所有者などの代表者によって設立し、市民の意見を取りまとめ、街づくりの専門家のアドバイスを考慮して、その自主区のまちづくり計画案を作成し、特別市に提出する。ここでいうまちづくりの計画提案とは、住民などの関係者自身が、自主区の具体的な将来ビジョンを描き、特別市及び特別市議会に提案するもの（いわば自主区マスタープラン）である。

なお、計画案の作成費用は都市経営母体である特別市によって賄われる。

自主区事務局（特別市の下部組織）は、特別市の職員により構成される。現在の各区の支所、政令指定都市の行政区に相当する役割、例えば各種証明書の発行や生活に関連した細々とした問題の相談などの窓口業務を担う他、自主区内で紛糾した問題の相談を引き受けたりする。

特別市の中をさらに細かく区分した市民参加の単位として自主区を設けて、そこがまちづくり計画を提案するメリットは、以下の通りである。

- 【参考】



(単位:人、km ²)		
	人口	面積
千 代 田 市	1,538,783	117.02
城 東 市	1,828,767	148.40
城 南 市	1,194,647	102.52
渋 谷 市	1,268,349	87.89
新 宿 市	1,136,782	67.84
池 袋 市	1,384,627	93.34
合計	8,351,955	617.01

(出典)平成 17 年国勢調査